

平成 28 年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業計画

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

平成 28 年度の宇部市常盤動物園協会の事業推進にあたっては、その主業務を動物施設の保守管理および飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第 4 条の定めるところにより、下記の事業を行う。

1. 公益目的事業

(1) 動物の知識及び動物愛護思想の普及に関する事業。(自主事業)

上記事業を行うため、教育の場として幼児・児童・生徒等を対象に以下の事業を行う。

○動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○園長の動物ガイド（新）

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：月 2 回

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド及び診療室・調理室・繁殖棟などの
バックヤードの案内

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○団体利用者向けガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：団体での来園者

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内動物のガイド

体制：協会職員とボランティア団体で実施

財源：当協会の自主財源

○園長の動物講座（新）

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：月 1 回（40 分程）

参加料：無料

内容：動物の体の仕組みや行動、習性などを解説

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○ときわ公園のホタル観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：5 月下旬～6 月上旬に複数回

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息するホタルを観察

体制：専門家（講師）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物のエサを育てよう・収穫しよう

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：幼稚園・保育園児・小学生及び中学生の親子

実施予定：6 月及び 10～11 月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：飼育動物のエサとなる野菜などを植え、秋に収穫

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○なりきり飼育員「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生及び中学生

実施予定：7月～8月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：動物に親しみ、理解を深め、動物園の役割や飼育員の仕事について知ってもらう。

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○水棲生物観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生から一般

実施予定：9月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する水棲生物を捕獲・観察

体制：専門家（講師）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○昆虫観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生から一般

実施予定：7～8月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する昆虫を捕獲・観察

体制：専門家（講師）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○野鳥観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小・中学生から一般

実施予定：12月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：ときわ公園を散策しながら、その季節の野鳥を観察する。

体制：専門家と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物ねんど作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：8月上旬

参加料：有料（粘土の購入代）

内容：ときわ公園内の動物を粘土で作る。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物絵画作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布、
新聞社による告示

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：7月上旬～9月上旬

参加料：無料

内容：山口県内動物園の動物を観察し描く。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出張授業・郊外授業

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：市内の小学生及び中学生

実施予定：随時

参加料：無料

内容：動物愛護・飼育等について「授業」を行う。

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出前講座（新）

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：随時

参加料：宇部市による

内容：宇部市主催のイベントに協力し、動物愛護・飼育等について講演を行う。

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物愛護に関する標語コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小・中学生～一般

実施予定：7月中

参加料：無料

内容：動物愛護に関する標語の募集・選考

審査方法：協会職員全員で実施（予備選考）

体制：協会職員で実施（日本動物園水族館協会の主催行事に協力）

財源：当協会の自主財源

○サポーター向けイベント

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：動物サポーター

実施予定：9～11月

参加料：無料

内容：バックヤードの見学等

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○インターンシップ

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：高校生・専門学生・大学生等

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○職場体験学習

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：中学生
実施予定：随時
参加料：無料
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○体験学習館でのイベント（新）

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：4月上旬～5月上旬（マダガスカル展）

5月下旬～6月中旬（ホタル展）

8月下旬～9月下旬（ときわ湖いきもの展）

10月中旬～11月中旬（ときわ動物園大研究）

12月中旬～1月中旬（ときわ公園の野鳥）

2月上旬～2月下旬（ときわ公園動物写真展）

3月中旬～4月上旬（山口県の野生動物展）

参加料：無料（工作費は実費）

体制：協会職員全員

財源：当協会の自主財源

※夏休み期間中は別途特別企画展を実施予定

（2）動物の飼育管理及び園内の施設・環境整備（宇部市の委託事業）

○動物飼育展示

11目・17科・32種・228点（平成28年2月29日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、展示動物の充実を図る。

○飼育動物の病気予防及び治療

園長及び獣医師の指導のもと、飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じる。

○施設の維持管理

飼育施設及飼育環境の維持・保全につとめ、来園者に良好で適正な学習環境を提供する。また、モンスタ（体験学習館）の有効利用を図る。

○園内サービス

入園者への園内情報の提供・車椅子の貸出(無料)・園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努める。

(3) 動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

飼育動物の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かす事により飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する（公社）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努める。また、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理等を行うとともに、必要に応じて動物のブリーディング・ローン（繁殖の為に動物交換）を行う。

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

(4) 野生傷病鳥獣保護事業（山口県からの受託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護を行い、自然復帰を目的とした収容鳥獣の治療・リハビリを行う。なおこの実績・成果は山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努める。

（参考）

平成 25 年度保護実績 90 点

平成 26 年度保護実績 70 点

平成 27 年度保護推計 85 点（平成 28 年 2 月 29 日現在）

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：傷病鳥獣保護業務受託料

2. 収益事業

公益事業を資金面から支援するため、宇部市からの受託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施する。また、自動販売機での飲料等の販売を行う。

3. 法人事業

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行い、法人の健全で適正な運営を図る。

収 支 予 算 書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1・経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,000	3,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	14,000	15,000	△ 1,000
事業収益			
施設管理受託事業収益	167,616,000	151,740,000	15,876,000
野生鳥獣保護受託事業収益	767,000	767,000	0
自動販売機事業収益	4,794,000	4,025,000	769,000
売店事業収益	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金	400,000	1,400,000	△ 1,000,000
雑収益			
雑収益	400,000	396,000	4,000
経常収益計	173,994,000	158,346,000	15,648,000
(2)経常費用			
1)事業費			
役員報酬	6,600,000	2,707,000	3,893,000
給料	48,508,000	42,130,000	6,378,000
諸手当	21,083,000	17,732,000	3,351,000
臨時雇賃金	3,379,000	5,166,000	△ 1,787,000
退職給付費用	2,776,000	1,685,000	1,091,000
役員退職慰労引当金繰入	400,000	0	400,000
福利厚生費	12,374,000	10,125,000	2,249,000
交際費	0	0	0
会議費	0	4,000	△ 4,000
旅費交通費	175,000	742,000	△ 567,000
通信運搬費	1,089,000	1,072,000	17,000
減価償却費	3,553,000	3,783,000	△ 230,000
消耗什器備品費	781,000	1,640,000	△ 859,000
消耗品費	4,259,000	4,265,000	△ 6,000
修繕費	586,000	861,000	△ 275,000
印刷製本費	0	0	0
燃料費	501,000	495,000	6,000
光熱水料費	6,515,000	7,353,000	△ 838,000
賃借料	1,636,000	201,000	1,435,000
保険料	745,000	562,000	183,000
諸謝金	30,000	340,000	△ 310,000
租税公課	8,367,000	6,164,000	2,203,000
支払負担金	343,000	314,000	29,000
委託費	29,093,000	29,939,000	△ 846,000
広告料	0	0	0
手数料	250,000	321,000	△ 71,000
飼料費	10,163,000	8,126,000	2,037,000
使用料	917,000	922,000	△ 5,000
雑費	145,000	67,000	78,000
支払寄付金	0	0	0
事業費計	164,268,000	146,716,000	17,552,000
2)管理費			
役員報酬	1,722,000	797,000	925,000
給料	2,086,000	1,668,000	418,000
諸手当	810,000	665,000	145,000

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
臨時雇賃金	141,000	248,000	△ 107,000
退職給付費用	162,000	198,000	△ 36,000
役員退職慰労引当金繰入	100,000	0	100,000
福利厚生費	726,000	511,000	215,000
交際費	271,000	38,000	233,000
会議費	57,000	1,000	56,000
旅費交通費	0	9,000	△ 9,000
通信運搬費	86,000	74,000	12,000
減価償却費	450,000	223,000	227,000
消耗什器備品費	10,000	11,000	△ 1,000
消耗品費	88,000	237,000	△ 149,000
修繕費	25,000	21,000	4,000
印刷製本費	29,000	448,000	△ 419,000
燃料費	41,000	47,000	△ 6,000
光熱水料費	173,000	196,000	△ 23,000
賃借料	174,000	1,621,000	△ 1,447,000
保険料	47,000	322,000	△ 275,000
諸謝費	713,000	389,000	324,000
租税公課	442,000	296,000	146,000
支払負担金	166,000	208,000	△ 42,000
委託費	813,000	2,651,000	△ 1,838,000
広告料	63,000	487,000	△ 424,000
手数料	117,000	151,000	△ 34,000
使用料	120,000	23,000	97,000
雑費	23,000	9,000	14,000
管理費計	9,655,000	11,549,000	△ 1,894,000
経常費用計	173,923,000	158,265,000	15,658,000
当期経常増減額	71,000	81,000	△ 10,000
2・経常外増減の部			
(1)経常外収益			
1)退職給与引当金戻入	0	0	
2)固定資産売却益	0	0	
(2)経常外費用			
1)固定資産除却損	0	0	
2)固定資産売却損	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	71,000	81,000	
法人税他	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	0	10,000	
一般正味財産期首額	65,998,000	65,988,000	
一般正味財産期末残高	65,998,000	65,998,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	65,998,000	65,998,000	

収支予算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1・経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	3,000	3,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	2,000	2,000	10,000	14,000
事業収益				
施設管理受託事業収益	143,322,000	14,989,000	9,305,000	167,616,000
野生鳥獣保護受託事業収益	767,000	0	0	767,000
自動販売機事業収益	0	4,794,000	0	4,794,000
売店事業収益	0	0	0	0
受取寄付金				
受取寄付金	400,000	0	0	400,000
雑収益				
雑収益	30,000	370,000	0	400,000
経常収益計	144,521,000	20,155,000	9,318,000	173,994,000
(2)経常費用				
1)事業費				
役員報酬	6,600,000	0	0	6,600,000
給料	47,831,000	677,000	0	48,508,000
諸手当	20,727,000	356,000	0	21,083,000
臨時雇賃金	3,238,000	141,000	0	3,379,000
退職給付費用	2,715,000	61,000	0	2,776,000
役員退職慰労引当金繰入	400,000	0	0	400,000
福利厚生費	12,200,000	174,000	0	12,374,000
交際費	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0
旅費交通費	175,000	0	0	175,000
通信運搬費	493,000	596,000	0	1,089,000
減価償却費	3,494,000	59,000	0	3,553,000
消耗什器備品費	778,000	3,000	0	781,000
消耗品費	3,208,000	1,051,000	0	4,259,000
修繕費	577,000	9,000	0	586,000
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	487,000	14,000	0	501,000
光熱水料費	6,054,000	461,000	0	6,515,000
賃借料	1,601,000	35,000	0	1,636,000
保険料	560,000	185,000	0	745,000
諸謝金	30,000	0	0	30,000
租税公課	7,801,000	566,000	0	8,367,000
支払負担金	343,000	0	0	343,000
委託費	18,197,000	10,896,000	0	29,093,000
広告料	0	0	0	0
手数料	233,000	17,000	0	250,000
飼料費	10,163,000	0	0	10,163,000
使用料	673,000	244,000	0	917,000
雑費	137,000	8,000	0	145,000
支払寄付金	0	0	0	0
事業費計	148,715,000	15,553,000	0	164,268,000
2)管理費				
役員報酬	0	0	1,722,000	1,722,000
給料	0	0	2,086,000	2,086,000
諸手当	0	0	810,000	810,000

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
臨時雇賃金	0	0	141,000	141,000
退職給付費用	0	0	162,000	162,000
役員退職慰労引当金繰入	0	0	100,000	100,000
福利厚生費	0	0	726,000	726,000
交際費	0	0	271,000	271,000
会議費	0	0	57,000	57,000
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	86,000	86,000
減価償却費	0	0	450,000	450,000
消耗什器備品費	0	0	10,000	10,000
消耗品費	0	0	88,000	88,000
修繕費	0	0	25,000	25,000
印刷製本費	0	0	29,000	29,000
燃料費	0	0	41,000	41,000
光熱水料費	0	0	173,000	173,000
賃借料	0	0	174,000	174,000
保険料	0	0	47,000	47,000
諸謝費	0	0	713,000	713,000
租税公課	0	0	442,000	442,000
支払負担金	0	0	166,000	166,000
委託費	0	0	813,000	813,000
広告料	0	0	63,000	63,000
手数料	0	0	117,000	117,000
使用料	0	0	120,000	120,000
雑費	0	0	23,000	23,000
	0	0		0
繰延資産償却費	0	0	0	0
管理費計	0	0	9,655,000	9,655,000
経常費用計	148,715,000	15,553,000	9,655,000	173,923,000
当期経常増減額	△ 4,194,000	4,602,000	△ 337,000	71,000
2・経常外増減の部				
(1)経常外収益				
1)退職給与引当金戻入	0	0	0	0
2)固定資産売却益	0	0	0	0
(2)経常外費用				
1)固定資産除却損				0
2)固定資産売却損				0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	1,844,000	△ 1,844,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,350,000	2,758,000	△ 337,000	71,000
法人税他	0	71,000	0	71,000
当期一般正味財産増減額	△ 2,350,000	2,687,000	△ 337,000	0
一般正味財産期首額	31,955,000	29,150,000	4,893,000	65,998,000
一般正味財産期末残高	29,605,000	31,837,000	4,556,000	65,998,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
Ⅲ 正味財産期末残高	29,605,000	31,837,000	4,556,000	65,998,000